

◇技術発表目次

○印：発表者

A会場・3F薫風

A-1 地すべり対策1

- 1 - 1 11:30 ～ 11:50 地すべり調査初期におけるすべり面の推定とそれに伴う調査計画の検討
奥山ボーリング株式会社 ○ 安 藤 翔 平
荻 田 茂
林 一 成
栗 山 大 助
伊 藤 啓 太
- 1 - 2 11:50 ～ 12:10 砺波市井栗谷地内で発生した地すべり災害の調査と対応
株式会社アーキジオ ○ 鈴 木 碧
- 1 - 3 12:10 ～ 12:30 Image Jを用いた先進ボーリングコアの画像解析
三和ボーリング株式会社 ○ 瀬 能 正 太 郎
土 田 尚
杉 山 茂 久

12:30 ～ 13:30 < 昼 食 > (60分)

A-2 地すべり対策2

- 1 - 4 13:30 ～ 13:50 富山県東部で発生した斜面災害に対する監視システムの整備・運用
共栄興業株式会社 ○ 香 川 真
- 1 - 5 13:50 ～ 14:10 令和6年能登半島地震における上越地域の地すべり地の歪変動と先端勾配比との関係
株式会社日さく ○ 山 家 信 悟
沼 澤 輝 久
- 1 - 6 14:10 ～ 14:30 斜面型融雪水量計の観測結果に基づく融雪期の斜面災害に寄与する気象条件の考察—富山県岩田地区における事例—
日本工営株式会社 ○ 前 原 崇 志
弘 崎 聡
- 1 - 7 14:30 ～ 14:50 能登半島地震による地すべり地の調査結果
国土防災技術株式会社 ○ 平 田 響
宮 嶋 寛

14:50 ～ 15:00 < 休 憩 > (10分)

A-3 発生機構

- 1 - 8 15:00 ～ 15:20 新潟県上越市安塚区坊金で令和4年の融雪期に発生した地すべりでの道路被災に対する地質調査と復旧工法について
株式会社興和 ○ 古 川 祐 希
井 藤 嘉 教
- 1 - 9 15:20 ～ 15:40 流れ山で発生した地すべりの特徴
株式会社村尾地研 ○ 岩 山 い づ み
新 谷 崇
- 1 - 10 15:40 ～ 16:00 道路切土法面で発生した新第三紀層における流れ盤構造の岩盤地すべり事例
日本工営株式会社 ○ 林 川 敬 行
山 田 知 寛
中 山 正 明

B会場・3F緑風

B-1

対策工事

- 2 - 1 11:30 ～ 11:50 特別豪雪地帯における落石防護柵の施工および維持管理事例について
ダイチ株式会社 ○ 松 浦 薫
- 2 - 2 11:50 ～ 12:10 大規模地すべり現場における集水井の施工について
株式会社興和 ○ 熊 倉 幹 太
- 2 - 3 12:10 ～ 12:30 山形県岩波地区における斜面対策工事の施工事例
株式会社日さく ○ 後 藤 匠

12:30 ～ 13:30 < 昼 食 > (60分)

B-2

維持管理1

- 2 - 4 13:30 ～ 13:50 集水井排水リボーリング（連結箇所）での施工事例
株式会社東城 ○ 高 澤 孝 雄
曾 出 信 宏
- 2 - 5 13:50 ～ 14:10 老朽化したグラウンドアンカー付き吹付のり枠の補修事例
日特建設株式会社 ○ 田 中 聡 之
窪 塚 大 輔
- 2 - 6 14:10 ～ 14:30 水抜きボーリング洗浄事例と考察
日本基礎技術株式会社 ○ 山 根 佑 太 朗
鈴 木 孝 明
木 村 耕 治
- 2 - 7 14:30 ～ 14:50 集水井メンテナンス工事における安全意識の向上策
株式会社日さく ○ 山 崎 浩

14:50 ～ 15:00 < 休 憩 > (10分)

B-3

維持管理2・防災一般

- 2 - 8 15:00 ～ 15:20 既設グラウンドアンカー工の変状調査
ダイチ株式会社 ○ 高 柳 伸 之
- 2 - 9 15:20 ～ 15:40 鋼枠で耐摩耗性を高めたモルタル吹付による護岸工について
国土防災技術株式会社 ○ 塚 越 愛
奥 山 正 裕
櫻 井 誠 久
石 塚 み づ ほ
- 2 - 10 15:40 ～ 16:00 すべり面が形成された岩盤崩壊斜面の調査事例
株式会社ホクコク地水 ○ 村 松 祐 太

C会場・3F清風

C-1 DX1

- 3 - 1 11:30 ～ 11:50 S波速度分布の3Dモデルを用いた道路谷側擁壁の変状検討事例
明治コンサルタント株式会社 ○ 坂 東 晃 紀
滝 口 潤
大 島 千 和
- 3 - 2 11:50 ～ 12:10 斜面災害現場におけるUAVレーザーおよび地上レーザー測量を活用した調査事例
株式会社アーキジオ ○ 橋 本 龍 三
- 3 - 3 12:10 ～ 12:30 令和6年能登半島地震で発生した大規模地すべりにおける据置型GNSSによる動態観測
国土防災技術株式会社 ○ 小 林 亮 平
山 岡 哲 也
平 井 恒 輔
澤 徹

12:30 ～ 13:30 < 昼 食 > (60分)

C-2 対策工設計

- 3 - 4 13:30 ～ 13:50 崩壊斜面における表流水対策工の設計事例
株式会社日本海技術コンサルタンツ ○ 山 根 隆 寿
- 3 - 5 13:50 ～ 14:10 トンネル上部斜面の災害復旧に伴う対策工設計事例
アルスコンサルタンツ株式会社 ○ 大 萩 勝 美
- 3 - 6 14:10 ～ 14:30 道路改良事業に伴う落石対策設計事例の紹介
株式会社エイト日本技術開発 ○ 久 保 嘉 輝
- 3 - 7 14:30 ～ 14:50 能登半島地震時の富山県内直轄国道における緊急対応と対策工設計
日本工営株式会社 ○ 竹 田 尚 史
法 水 哲
伊 波 義 正

14:50 ～ 15:00 < 休 憩 > (10分)

C-3 DX2

- 3 - 8 15:00 ～ 15:20 3次元点群技術を用いた落石調査・対策工検討の効果と課題
国土防災技術株式会社 ○ 近 藤 雄 也
森 田 昇 吾
高 田 香
中 根 一 誠
稲 葉 英 昭
- 3 - 9 15:20 ～ 15:40 斜面崩壊箇所の対策工検討に係るBIM/CIMモデルの活用—国道19号長野市信州新町水内地先の事例—
日本工営株式会社 ○ 佐 志 啓 未
菅 野 明 洋
田 中 靖 政
平 井 悟 育
供 田 育
- 3 - 10 15:40 ～ 16:00 リモートセンシング技術を組み合わせた斜面変動計測の高度化
国際航業株式会社 ○ 大 谷 健 人
佐 藤 信 一
本 間 匠 子
佐 藤 ち か
新 谷 井 翔 太
室 川 典 生
及 川 香 月
中 山 田 一
本 清 水 則
- 山口大学